

救急隊現場活動用❄️アイスベスト❄️を導入しました！

救急隊は、感染症や血液や体液の暴露などを防ぐため、感染防止衣を装着して出場しています。



特に新型コロナウイルス感染症の流行により従来の感染防止衣・マスク・手袋に加え、ゴーグル・ズボンも装着しています！

しかし、感染防止衣はバリアー性が高いため、夏季の活動では内部が暑くなってしまいます。



そこで、昨年度から隊員の熱中症予防のために工場などで使用されているアイスベストを乙訓消防組合の全救急隊に配備しています。



ベストの背部と両脇に保冷剤が入ります！

住民の皆様の身体・生命・財産を守るため、日々熱中症に負けない体力づくりも心掛けていますが、今回導入された心強いアイテムを活用し、より住民の皆様が安心できるような活動を行って行きたいと思っております！